

# 第一新聞

発行所  
**第一未来館**  
Tel:088-655-5001

第144号



## 新生活の心得

皆さん、ご進級・ご進学おめでとうございます。新しい環境に少しは慣れてきた頃でしょうか？今回はこれからの生活で皆さんに気を付けて欲しいことを書こうと思います。

これから皆さんは、去年度よりも時間割が長くなったり、宿題の量が増えたり、あるいは部活動が忙しくなったりしていくことでしょう。その中で心掛けてほしいことがあります。それは、勉強する時間を含んだ一週間のルーティンを作ることです。なぜなら、よく生徒から「勉強する時間がなくて・・・」と聞くのですが、勉強する時間をあらかじめ組み込んだスケジュールを作っておくとそのようなことにはならないからです。そして、スケジュール通りに生活しているうちに勉強も習慣となります。習慣になると「これは、すなわち「やって当たり前」前、やらないと落ち着かない」ことになるといえます。たとえば、食事の後に歯を磨くことや毎日の入浴などはそうした習慣の一つです。勉強の場合、具体的には「月曜日は家に帰宅後、夕食までに1時間勉強する」のようにスケジュールの中に勉強時間を入れておくことで勉強するのが当たり前になります。

もう一点、気を付けて欲しいことがあります。それは、このスケジュールを組むときの勉強時間は、まとまった時間ではなくてもよい



いということですが、東大などの難関校の合格者が持つ共通点の中に時間の管理が上手いというのがあります。もし、一日中様々な予定がある日でも、起きてから朝食までの15分、帰宅してから出かけるまでの30分、寝る前の15分、11時間は捻出できるということです。確かに、あまりに緻密なスケジュールを立ててしまうと、その通りに実行できないこともあるでしょう。けれども、よく考えてみてください。どんなに忙しい日でも、ただポロっとしている時間など無駄な時間はありませんか？私は、文字通り分刻みのスケジュールを過ごしている生徒はいないと思います。そのため、毎日少しでも勉強する習慣をつけて欲しいのです。一日当たりの勉強時間が少なくて、塵も積もれば山となる、です。このように勉強をする習慣をできるだけ早いうちに身に付けることが難関大合格への道なのだと思います。

(宇都宮先生)



2024年度生 受付中

## ゼミ/中学部だより

3月22日(金)より、春期講習会がスタートしました。春期講習会は新年度最初の講習会となります。徳島第一ゼミに通ってくださる子供達、保護者の皆様、そして私達教

師・スタッフ一同がお互いに協力し合い、春期講習会パワーで新年度を乗り切っていきたいと思います。ゼミ/中学部では4月中下旬に、各学年の通常授業時間を利用し、新年度ホームルームを実施する予定です。特に中学校に入学したばかりの新中1生は、学校の雰囲気だけでなく、勉強量や教科、部活など、新しい学校生活に慣れていかなければいけないので、中学生としての心構えもお伝えします。次に新中2生はどうしても中だるみを起こす子が出てくるので、気合入れを行います。そして新中3生は、高校受験に挑むための受験ノウハウや目標を考えることの大切さをお伝えしたり、一緒に考えたりします。

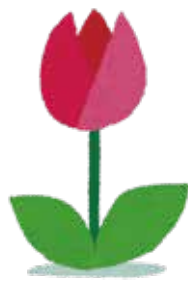
新年度は本当に自分の気持ちが高まりやすい時期になりますので、この時期に、新たな勉強チャレンジをしましょう。また、イベントもたくさんありますので、新年度と合わせて楽しみにしておいて下さいね。

(工藤先生)

## 勝負の一年

四月となり、新入学、新学年の季節となりました。新しいステージでの学習がスタートとなり、期待や不安が入り混じっている気持ちかと思えます。特に新小六、新中三などの受験学年の皆さんにとっては、勝負の一年となってきます。今まで以上に強い意志が必要となりますし、やらなければいけない勉強量は何倍にも膨れ上がります。いま合格圏内の成績を取れている人はさらに上位を目指し、まだ合格圏内に届いていない人は早急に成績を伸ばさなければなりません。こんなネガティブな話を延々と聞かされると、「もう勉強なんて嫌だ」と逃げ出したくなるかもしれません。もう受験勉強なんてやめてしまっても、楽な道に進んでしまいたくなるかもしれません。

(小倉先生)



## 春の訪れとともに 新たな学びへの一歩を

私の家の桃と桜の花が美しく咲き誇り、菜の花とのコラボレーションが見えるこの季節、周りには新しい生命と希望が溢れています。4月は新学年の始まりであり、多くの皆さんが新しいクラス、新しい友達、そして新しい先生との出会いに胸を躍らせていることでしょう。この時期は、自分自身を見つめ直し、新しい目標を設定する絶好の機会です。

新学期は、学びの旅における新しい章が始まる時です。小学生の皆さんは、算数や国語などの新しい単元にチャレンジする機会が増えます。また、中学生の皆さんは、より複雑な数学や英語で学ぶことの幅が広がります。この新しい学期を迎えるにあたり、ぜひ意識してほしいことがあります。それは、習慣化です。時間をうまく管理し、授業だけでなく、自主学習の時間も大切にしてください。私たちは皆さんの新たなスタートを全力でサポートしていきます。

きたいと考えています。皆様にとって素晴らしい一年になりますように、ともに頑張りましょう。

(日下先生)



## 旅立ちのとき

新中学1年生、新高校1年生の皆さん、ご卒業・ご入学本当におめでとうございます。

どんどん暖かくなる時期が早まっているので、入学式に桜が見えない場合は少し残念な気持ちになりますが、夢と希望を胸に新しい環境に飛び込んでいく子供たちを、両親・友人・先生方など、皆さんと関わるすべての人が応援しています。胸を張って、次のステージに進んでください。

勉強や部活で悩んだときは、立ち止まってゆっくり考え、時には周りの相談し意見を聞きながら、ベストではないかもしれませんが、ベターな選択をしてほしいです。これから人生における選択がたくさん皆さんの前に現れてくると思います。真剣に考え悩んだ結果ならば、皆さんが選択した道はきっと正しいはずですよ。歩みを止めず、前へ前へと突き進んでいこう。頑張り、徳島第一ゼミ生!!!

(竹田先生)